

## 編集後記

先日まで汗ばむ日が続いていたかと思っていたら、突然寒さが増し、北国からは初雪の便りが届くようになりましたが、読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

11月号のテーマは「土工特集」で、2013年9月以来、ほぼ3年ぶりとなります。

今月号の巻頭言は渡辺当協会業務執行理事に「ICTによる建設施工の生産性向上に向けて」と題して、i-Construction 施策におけるトップランナーとしてのICT土工の「生産性向上」について、その方向性を示していただきました。

また、行政情報では渡部(独)都市再生機構復興支援統括役に「CM方式を活用した震災復興事業の現状報告」と題して、復興版CM方式導入により、事業上流段階からの民間の技術力活用による施工効率の最大化・工程短縮等の成果について、ご

解説いただきました。

技術報文では、機械土工を中心に、最もホットな話題であるi-Construction／情報化施工や、建設ロボット関連、UAV（ドローン）を使った航空測量等の関連最新情報、さらに最近の補強土や軟弱地盤対策等をご執筆いただきました。いずれも、大変興味深い内容となっておりますので、ぜひ一読いただきたいと思います。

昨年の国勢調査では、調査開始以来約100年で、初めて日本の人口が減少に転じたこと、先日報じられました。人口減少社会においても、この豊かな日本社会を維持するためには、経済成長は不可欠であり、その実現には生産性向上は、乗り越えなくてはならない課題であることを、再認識した次第です。

最後になりましたが、ご多忙中にも関わらず、執筆を快諾いただいた執筆者の方々、また仲介の労をいただいた方々には深く感謝するとともに、厚くお礼申し上げます。

(岡本・竹田)

### 12月号「防災、安全・安心を確保する社会基盤整備特集」予告

・次世代社会インフラ用ロボット現場検証の評価結果（H27年度） ・総合的な都市防災対策の推進 ・臨海部防災拠点マニュアル ・熊本地震における災害対策用機械の活用 ・震災から5年を迎える河口部堤防の復旧復興状況 ・東日本大震災からの復旧・復興の着実な進展 ・仙台湾南部海岸堤防復旧プロジェクト ・東日本大震災からの鉄道復旧 ・凍土方式による陸側遮水壁の造成 ・工事を支える2つの「見える化」 ・早期復興にためるために取り組んだ現場運営の紹介 ・進化した橋脚・基礎の耐震補強 ・類例なき道路宅地一体補強 浦安市の市街地液状化対策 ・首都圏の重要導水施設が改築完了 ・締固めによる木曾三川下流域堤防基礎耐震化の事例紹介 ・浜岡原発の防波壁、両端に盛り土を配して完成 ・徳島に国内最大級の無動力陸閘ゲート ・水陸両用バックホーで仮設道路を省く福島県の離岸堤復旧工事 ・災害復旧用無線遠隔操縦ロボットによる森林伐採

### 【年間購読ご希望の方】

①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。 ②協会本部へお申し込みの場合「図書購入申込書」に以下事項をもちきり記入のうえFAXにて協会本部へお申込み下さい。

…官公庁／会社名、所属部課名、担当者氏名、住所、TELおよびFAX  
年間購読料（12冊） 9,252円（税・送料込）

## 機関誌編集委員会

### 編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	本田 宜史
渡邊 和夫	

### 編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

### 編集委員

新田 恭士	国土交通省
大槻 崇	国土交通省
田中 忠重	農林水産省
浅野 仁之	(独)鉄道・運輸機構
加藤 誠	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
荒瀬 純治	清水建設(株)
三輪 敏明	(株)大林組
久保 隆道	(株)竹中工務店
北原 成郎	(株)熊谷組
中村 優一	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
竹田 茂嗣	鉄建建設(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
岡本 直樹	山崎建設(株)
中川 明	コマツ
山本 茂太	キャタピラージャパン(株)
小倉 弘	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
江本 平	範多機械(株)
太田 正志	施工技術総合研究所

### 事務局

日本建設機械施工協会

## 建設機械施工

第68巻第11号（2016年11月号）（通巻801号）

Vol.68 No.11 November 2016

2016（平成28）年11月20日印刷

2016（平成28）年11月25日発行（毎月1回25日発行）

編集兼発行人 辻 靖 三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501；Fax (03) 3432-0289；http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154 電話 (0545) 35-0212

北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8 電話 (011) 231-4428

東北支 部 〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-4-18 電話 (022) 222-3915

北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町 6-1 電話 (025) 280-0128

中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10 電話 (052) 962-2394

関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4 電話 (06) 6941-8845

中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22 電話 (082) 221-6841

四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 電話 (087) 821-8074

九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30 電話 (092) 436-3322

本誌上への  
の広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-21-5 井手口ビル 4F TEL：03-3664-0118 FAX：03-3664-0138

E-mail：san-mich@zam.att.ne.jp 担当：田中